

全国の有望なアグリテック企業が登壇！最先端の農業イノベーション事例がわかる！ 農業関係者向けに第 1 回交流会を開催します

全国有数の農業地域、愛知県東三河地方の中心都市・豊橋市では令和 4 年度より、
「TOYOHASHI AGRI MEETUP (豊橋アグリミートアップ)」を進めています。

この度、農業関係者と全国の有望なアグリテック企業との交流を目的として、今年度 1 回目となる交流会を 9 月 29 日 (月) に開催します。

交流会につきましては、これまでの 4 年間で計 7 回開催し、延べ 622 名の方にご参加いただきました。交流会での出会いから生産者とアグリテック企業の連携で様々な実証実験が展開されたり、中には市内に拠点を設けた会社もあります。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひ取材をお願い致します。

ポイント 豊橋アグリミートアップ サポート団体である豊橋技術科学大学を会場とし開催します！

1. 対象者

- ・豊橋及び近隣エリアの生産者、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関、学生等
- ・新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方

2. 日時 令和 7 年 9 月 29 日 (月) 16:00~18:00

3. 場所 豊橋技術科学大学 (豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1) A棟 114 室

4. 内容

①アグリテック企業による事業紹介プレゼン (4 社)

- ・グリーン株式会社：環境データと気象・生育データを組み合わせ、AI が分析した結果を提供する「e-kakashi」を展開し、科学的根拠に基づく栽培の判断を支援。
- ・株式会社 G-grow：燃料効率を最大限まで高めることが可能な製品「TT EX PRO」を開発し、燃料コスト削減および、CO2 削減に大きく貢献。
- ・株式会社 CAVIN：生産者 & 花屋の直接取引プラットフォームを提供し、IT と独自の流通によりこれまでにない鮮度で花をお届け。
- ・株式会社 エムスクエア・ラボ：農業の課題解決に寄与するマルチワーク可能なロボット台車「Mobile Mover」により、持続可能な農業と地域経済を目指す。

②アグリテック企業との交流会

5. 申し込み方法

以下 URL または 二次元コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/e/zhJDGJfrSm>

6. プログラム詳細 別紙チラシをご参照ください



9/28 申込締切



参考

《TOYOHASHI AGRI MEETUP とは？》

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域農業の発展につながる新製品・サービスの開発を目指す取り組みです。

TOYOHASHI AGRI MEETUP の流れ

マッチングプログラム (9/1)

農業者の課題・協業ニーズ抽出

アグリテックコンテスト (9月~1月)

スタートアップからの提案募集、選考、入賞者確定

交流会 (9月、3月)

農業関係者とアグリテック企業の交流機会を提供

※アグリテックコンテスト後に共創プロジェクト組成。翌年度から実証開発開始。

※専門家による過年度アグリテックコンテスト入賞企業6社への実証開発支援を並行して実施。

《豊橋アグリミートアップ サポート団体とは？》

市内に本社、本店、支店、事業所等を有する法人であって、豊橋アグリミートアップに参画する農業者、アグリテック企業等をサポートする者として、市の登録を受けたものを指します。

問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51・3155）

令和7年度

！初めての方大歓迎！

第1回交流会 参加者募集

有望なアグリテック企業が登壇！ 最先端の事例がわかる！

豊橋市の農業課題解決を目指した、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による
実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」。

全国の有望なアグリテック企業を招待し、令和7年度第1回目の交流会を開催します。

9月29日(月) 16:00-18:00

参加費無料

場所

豊橋技術科学大学 A棟114室・ホール
(愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1)
◆JR豊橋駅より豊橋技術科学大学までのバス送迎あり
※バスでの来場をご希望される方に後日集合場所・時間をご連絡
します
◆お車で越しの際は、東第2駐車場をご利用ください
◆公共交通機関での来場方法：豊橋駅東口2番のりばから
豊鉄バス豊橋技科大線乗車「技科大前」で下車（所要時間約30
分）
◆Zoomウェビナーでオンライン配信有

対象者

- 豊橋および近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、
学生、地域支援機関、等
- 新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の
解決に興味のある方

内容

16:00 - 16:55：アグリテック企業による事業紹介プレゼン（4社）
16:55 - 18:00：ネットワーキング
18:00 - 19:15：懇親会（希望者のみ）

プログラム詳細：<https://toyohashi-agri-meetup.jp/meetup>

定員

現地参加 50名程度 / オンライン参加 100名

申込 方法

以下URLまたは二次元コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい



<https://forms.office.com/e/zhJDGJfrSm>



交流会
申し込み
締め切り

9/28
17:00

懇親会
申し込み
締め切り

9/22
17:00

登壇企業

グリーン株式会社

Greenin

【登壇者】

代表取締役 CEO
戸上 崇

環境データと気象・生育データを組み合わせ、AIが分析した
結果を提供する「e-kakashi」を展開する。
土壌水分予測による最適な灌水管理や、自社・他社問わずセ
ンサーデータを取り込み分析・最適な設定方法までご提案可
能。

株式会社G-grow



【登壇者】

CO2削減事業部 部長
牟田口 康隆

TT EX PROの導入により使用燃料の削減効果が得られ、
燃料コストの低減とCO₂排出削減を同時に実現する。
当日は市内生産者のめぐりトマト様との実際の協業事例も交
えながら、燃料削減における具体的な実績等もご紹介予定。

株式会社CAVIN



【登壇者】

COO
犬塚 清一郎

生産者・花屋の直接取引プラットフォームを提供し、
ITと独自の流通によりこれまでにない鮮度で花をお届け。
花きの生産者や農業系事業会社等に新しい流通の形をご提案
可能。

株式会社エムスクエア・ラボ



【登壇者】

営業統括部
熊谷 寛

農業の課題解決に寄与するマルチワーク可能なロボット台車
「Mobile Mover」により、持続可能な農業と地域経済を目指
す。現在はトマト・いちご・りんご・ぶどう農家向けのソ
リューションとして集中的に機能開発中で、当日も関連ハウ
スや露地向けにご提案可能。

TOYOHASHI AGRI MEETUP

未来の農をつくる
とは？

豊橋市では、当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を進めています。

本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術や解決策を持つ農業系スタートアップ企業等と地域農業関係者をマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。

豊橋市の
農業関係者



全国の
アグリテック企業

今回のイベント
TOYOHASHI AGRI MEETUP

マッチングプログラム・交流会

スタートアップとの共創ノウハウについて学べる機会の提供
アグリテック企業との交流機会の提供
スタートアップとの実証実験プロジェクトの組成支援

アグリテックコンテスト

全国のアグリテック企業から提案を募集
審査を通じて、入賞企業を決定
賞金総額1,000万円

域内の農業課題解決に資する製品・サービス開発に向けた

実証実験

アグリテック製品・サービスの導入に要する経費を対象とした補助金制度の申請受付中！

アグリテック導入支援補助金制度



スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8 1月	2月	3月
マッチング プログラム・交流会 (地域の農業関係者 向け)				● マッチングプログラム 交流会 #1						● 交流会 #2
アグリテック コンテスト (全国のアグリ テック企業向け)					→ エントリー	→ 審査		→ ファイナルデモデイ		

サポート団体



【主催】



【運営】



AgVenture
Lab

主催／豊橋市地域イノベーション推進室 TEL:0532-51-2440
問い合わせ先
事務局：デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
担当：金子・山口・三重野
メール：toyohashi-agri@tohmatu.co.jp